

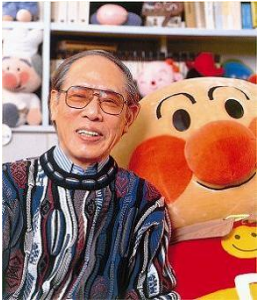
あしたのために

四日市市立朝明中学校
1年生学年通信
令和元年10月10日(木)
その66 文責(浅野)

自主自立!

アンパンマン

～「アンパンマン」に込められた哲学～



去る10月3日は、アンパンマンの日でした。知ってましたか?これは1988年の10月3日に「それいけ!アンパンマン」の放送が開始されたことを記念してだそうです。さらに、その10日後の10月13日はアンパンマンの作者でもある「やなせたかし」さんの命日にあたる日でもあります。やなせさんは有名な漫画家・絵本作家・イラストレーターとして有名ですが他にも、みんなもよく知っている「手のひらを太陽に」という童謡の作詞を手掛けるなど、作詞家としても知られています。やなせたかしさんは大正生まれで、上記以外にもデザイナー・編集者・舞台美術家・演出家・司会者・コピーライター・作曲家・シナリオライターなど多分野で活躍した経歴があり、多彩な仕事を手がけていますが、『アンパンマン』の人气が上がって売れっ子になった時はすでに70歳間近になっており、漫画家としては大変遅咲きだったのですね。そのみんなも小さいころから見てきたであろうアンパンマン、最初は1969年に大人向けに描かれて、顔も普通の人間だったそうですよ!?

初代のアンパンマンは、お腹をすかせた子どもに「あんぱん」を配る人「あんぱんまん」でした。これが漫画雑誌に掲載された時には、キャラクターがかわいくないと、「お腹をすかせた(貧困な)子ども」を救うというテーマが子供には難しい事もあり、あまり人気になかったようです。どうして初代のアンパンマンはこのような姿だったのか…



アンパンマンを描き始めたのは50代の時ですが、きっかけとなったのは、やなせさん自身の日中戦争での飢餓の体験だったそうです。

やなせさんはこのように書いています。

「人間、何が一番辛かって腹が減るのが一番こたえるんです。でも世界中のヒーローは飢えを救ってはくれない。だから、僕は、アンパンマンを描くんです」

アンパンマンは「最弱のヒーロー」とも言われています。雨に濡れたら動けなくなるし、頭が欠けたら途端に弱くなってしまいます。それでも困っている人に自分の身を削ってパンを与える。そんな姿にやなせさんの思想が込められているようです。貧困で苦しむ人に食事を与える、これは変わらない正義とやなせさんは思ってヒーローアンパンマンが誕生したそうです。過酷な戦争体験が、この漫画を生んだのです。

アンパンマンに込めたやなせさんの思いは…居眠り

「自分はまったく傷つかないままで、正義を行うことは非常に難しい」

「正しいことをする場合、必ず報いられるかということ、そんなことはなくて、逆に傷ついてしまうこともあるんです」

「ぼくも非常に弱い。強い人間じゃない。でも、なにかのときには、やっぱりやっつけてしまう。ヒーローというのは、そういうものだと思います」

「困っている人、おなかをすかせている人に食べ物差し出す行為は、立場が変わっても国が違ってても正しいことには変わりません。絶対的な正義なのです」

「なんのために生まれて何をして生きるのか これはアンパンマンのテーマソングであり、ぼくの人生のテーマソングでもある」

「本当の正義というものは、決して格好のいいものではないし、そしてそのために必ず自分自身も深く傷つくものです」

「強いからヒーローなんじゃない 喜ばせるからヒーローなんだ」

「正義って相手を倒すことじゃないんですよ。アンパンマンもバイキンマンを殺したりしないでしょ。だってバイキンマンにはバイキンマンなりの正義を持っているかも知れないから」



小さな子ども向けのキャラクターとして、大人気のアンパンマン。やなせさんみずから作詞したテーマソングには、子ども向けとは思えない、深く、哲学的なメッセージがちりばめられています。

「アンパンマンのマーチ」より
“そうだ おそれないで みんなのために
愛と 勇気だけが ともだちさ
何のために 生まれて 何をして 生きるのか
答えられないなんて そんなのはいやだ”

やなせさんの人生観から考えさせられること

みんなが求めているヒーローってというのは、決して悪をやっつけて、町を破壊し尽くして、そのまま立ち去っていくようなヒーローではないのです。本当にみんなが必要としているのは、お腹をすかせた時に、食べ物を、みんなそれがなくちゃもう生きていけないという時、または**本当に困っている時に、そっとやって来てくれる人**。それこそがヒーローなんだという信念が、やなせさんにはあるのです。それほどつらい、我々には想像もつかない戦争体験というのをしてきたのだと思います。そういう、ご自分の体験の中から生み出されたヒーローなのですね。**本当に人を救おうとすれば、自分が傷つかずにはできないんだという、自己犠牲のメッセージは、本当に深く、重いものがありますね**。そして、とっても難しいことだと思います。

いざ、そういう立場に立たされた時に、みんなができない、私もできないし、なかなかできる人はいないという世の中になりつつあります。今こそ、やなせ先生のメッセージを、みんな思い出す時じゃないでしょうか。アンパンマンの言ってることを、思い出す時じゃないでしょうか。アンパンマンに、なんだか試されてるなって感じがしませんか？

後期生徒会役員選挙



昨日 6 限目に生徒会役員選挙の演説が行われました。立候補者の2人、そして応援演説をしてくれた2人、本当にお疲れさまでした。みんな堂々とした演説で、安心して聞くことができました。

執行委員委員に2組の清水姫衣さんと3組の稲垣祐太さんが立候補しました。演説ではこれまで先輩たちが築き上げてきた朝明中学校の伝統を守り、さらにより良い朝明中学校にしていくために、大切にしていきたい事を語ってくれました。また、岩田彩華さん、蒔苗礼さんの応援演説がさらに、2人を引き立た

せてくれていましたね。今回勇気を出して前に立ってくれた4人に改めて拍手を送りたいです。また、投票の分かりやすい説明から開票まで、選挙管理委員として働いてくれた代議員のみなさんもおつかれさまでした。

執行委員	執行委員	執行委員	副会長	副会長	会長
1-2 清水 姫衣	1-3 稲垣 祐太	2-4 中村 たつ樹	2-4 真永 華凛	2-1 井上 月	2-2 佐藤 凡乃佳

令和元年度 後期 生徒会役員選挙 立候補者